

ふく ふる

9 Sep.2023
No.41



◆附議事項◆

- 第1号議案 内部監査規程の一部変更について
 - 第2号議案 内部統制システム基本方針の一部変更について
 - 第3号議案 情報セキュリティ基本規程の一部変更について
 - 第4号議案 理事の順位について
 - 第5号議案 令和4年度ディスクロージャー誌の縦覧開始について
 - 第6号議案 出資口数の減少について
 - 第7号議案 支店再編計画に伴う固定資産の取得について
 - 第8号議案 旧福井市南部本所跡地にかかる土地の一部取得について
 - 第9号議案 自己改革の実践と早期警戒制度に伴うシミュレーションについて
 - 第10号議案 信用の供与等(金融機関貸付)について
 - 第11号議案 貸出について
 - 第12号議案 貸出条件変更について
 - 第13号議案 貸出条件変更について
- 上記附議事項は可決承認されました。

◆審議事項◆

- 第1号議案 監事監査の分担計画について
 - 第2号議案 理事と監事の意見交換会について
- 上記審議事項は可決承認されました。



JA福井県を
目一杯=FULLにお届け

Contents
No.041 2023.09

- 02 ふくいのでがんばる生産者
内江農園/4Hクラブ坂井地区代表
内江元泰さん・茜さん
- 04 新組合長挨拶・新役員紹介
- 06 総代会Q&A
- 07 直売所&出荷者コーナー
- 08 今月のトピックス
- 11 営農特集アグリ・ヒーローズ
- 12 あぐりパワーアップ支援事業
- 15 健康ライフ・あぐラジ放送中!
- 16 家庭菜園・ふくメール
- 17 クロスワード・今月のレシピ

今月号の青壮年部・女性部活動コーナーは
お休みさせていただきます。

表紙紹介

内江農園/4Hクラブ坂井地区代表

うちえ もとひろ あかね

内江 元泰 さん ・ 茜 さん (坂井市坂井町)

内江農園
Instagram
@u_farm.2020



農業でのビジネスチャンスを感じて就農、独立4年目を迎えました。

「天候不順が続いても乗り切ってうまくさばいたときがうれしい」とご夫婦ふたり、笑顔で取材に応じてくれました。



夏の越し方が ネギ農家の 腕のみせどころです

自分の信念を仕事にしたい 経営戦略を持って就農した

「世の中に必要とされること、地盤があること、自分で意思決定ができること。この3つが揃っている仕事をしたい、それが農業だった」と力強く話す内江さん。30代半ばまではサラリーマンでしたが自分で事業をやりたいと模索し、就農に行き着き、園芸カレッジで学んだあと実家の水田で白ネギ栽培に取り組みました。なぜ白ネギだったのでしょうか？

「最初は土地で何が作れるか分かりませんでした。水田園芸ができる作物を調べ、在庫期間を長く確保できて、市場価格が安定しているものがネギ。



コストをかけずに露地栽培できますから」とメリットを教えてくださいました。水田を潰してコストをかけハウスを建てようと思わなかったと、堅実な経営戦略を立てスタートをしました。

農地が広がれば手が必要 人材確保で売り上げアップに

現在は地域の計画に沿った転作の土地で栽培しています。さらに土地を借りて面積を広げています。人件費を抑えたいと初年度は父親と二人でこなしたものの「雇用をして効率化したほうがいいのでは」と社員を入れたところ結果売り上げが上がりました。

共同経営者の奥様茜さんは同じ園芸カレッジで学んだ間柄です。「園芸カレッジと違うところは規模感ですね。haは別次元ですよ。除草剤が追い付かないので常に草取り。真冬でも畑に入って寒風の中で収穫しますが、想定内の作業なので驚きはありません」

課題は収量を上げること 継続のために施設も必要

農地拡大について内江ご夫妻は「ただ面積を増やしてもダメ。目指すは収量アップです。同じ面積で収穫量を増やしたい。そのために何ができるか」



を常に考え、病気にさせない、歩留まりをよくするよう、6品種のネギを季節に合わせて定植しています。気がかりは集落で高齢化が進み、農業をどのように続けていけるかということ。継続化を念頭に「出荷調整施設を作ってほしい。調整に人手が取られるのがいたい。施設ができればネギをやってみたいという農業者も多くなると思う」と要望をお持ちでした。



栽培面積：4.6ha
栽培品目：白ネギ
(水田転作)



農業機器を使いこなす茜さん。「園芸は女性でもできます。機械の能力をもっと引き出してやろう!」と思ってます(笑)」

皆様からいただいた応援メッセージは、後日生産者にお送りします

就任のご挨拶

組合員の皆様には、平素より当組合事業に格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。

このたび、令和5年6月18日付で福井県

農業協同組合の代表理事組合長に就任いたしました齊藤雅幸でございます。就任にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

福井県農業協同組合は令和2年4月の合併から3年、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に自己改革に邁進してまいりました。米穀の一元集荷販売や事業の集約再編など、合併によるメリットの発揮、組織事業改革に取り組んでおります。

令和5年度からも引き続き、組織事業改革を進め、支店再編や農業関連施設の統廃合を行いながら、経営の効率化、コスト削減、機能強化を図ってまいります。また支店を組合員接点の最重要機会と捉え、組合員・利用者に対する相談・提案機能の拡充を進めながら「支店力（競争力・収益力・サービス力）」を高める取り組みを進めてまいります。

常に農家目線で組合員の利益や豊かな生活の支えとなるよう、福井県農業協同組合の力を十分に発揮して実現を目指してまいります。

今後とも引き続き、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

福井県農業協同組合代表理事組合長

齊藤 雅幸



新役員紹介

理事

40名



常務理事
(園芸担当)
村田 昌司



常務理事
(米穀担当)
松田 修昌



専務理事
渡辺 直樹



代表理事副組合長
東川 継央



代表理事副組合長
島崎 昭彦



理事
(福井)
小川 久美雄



理事
(福井)
岩崎 真次



理事
(福井)
前田 之裕



理事
(福井)
加藤 高則



常務理事
(信用共済担当)
若林 正美



常務理事
(経済担当)
片川 正美



理事
(坂井・奥越)
小寺 洋一



理事
(坂井・奥越)
田川 幹雄



理事
(坂井・奥越)
木下 良治



理事
(福井)
片岡 和治



理事
(福井)
谷口 新悟



理事
(福井)
伊阪 民裕



理事
(福井)
小林 治彦



理事
(丹南)
笹本 友洋



理事
(坂井・奥越)
牧下 正信



理事
(坂井・奥越)
明石 和仁



理事
(坂井・奥越)
岡田 高大



理事
(坂井・奥越)
朝日 俊雄



理事
(坂井・奥越)
長谷川 武彦



理事
(坂井・奥越)
牧野 敏郎



理事
(嶺南)
宮田 幸一



理事
(嶺南)
谷口 壽



理事
(嶺南)
浅妻 孝彦



理事
(嶺南)
山本 義典



理事
(丹南)
丹尾 弥三左エ門



理事
(丹南)
森田 五保利



理事
(丹南)
石本 正則



理事
(准組)
永井 侯



理事
(組織)
中瀬 忠



理事
(組織)
加藤 泰子



理事
(組織)
高島 美津子



理事
(嶺南)
丸田 優



理事
(嶺南)
岡 政彦



理事
(嶺南)
坂下 憲治



監事
(員外)
田中 信彦



常勤監事
駒野 宏治



常勤監事
朝倉 伊知郎



常勤監事
河原 武教



代表常勤監事
板橋 利幸

監事

5名

第4回 通常総代会

6月18日、第4回通常総代会を旧福井基幹支店で開催しました。総代会には、890名の総代のうち、書面出席を含めた821名の総代が出席。

議長には丹南地区の松倉治和総代が選出され、議事に入りました。

令和4年度の事業報告や令和5年度の事業計画など、事務局からの説明のあと、質疑応答が行われ、10議案について審議を行い、全議案原案通り可決決定されました。



総代会会場のようす

総代会に提出・承認された議案

- 第1号 令和4年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号 第2次中期3カ年計画及び令和5年度事業計画の設定について
- 第3号 定款の一部変更について
- 第4号 定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- 第5号 令和5年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法について
- 第6号 令和5年度における理事の報酬について
- 第7号 令和5年度における監事の報酬について
- 第8号 役員退任慰労金の支給について
- 第9号 役員の選任について
- 第10号 令和5年度における福井米等と民間流通麦の売り渡し事務と検査売り渡し等の事務委託及び令和5年度米麦販売に係る共同計算について

総代の皆さまに承認いただいた議案に対しての、主なご質問・ご意見を総代会全体を通じた写真とともにご紹介します。



議長を務めた松倉総代

Q 「いちほまれ」の生産拡大の目標面積が現在1,230haで令和7年度には1,600ha、主食用米の収穫前契約は現在168,000俵で令和7年度には倍以上になる計画であるが、整合性がとれていないのではないかと。

A 「いちほまれ」の目標面積は県とJAで協議をし、急激な拡大はせず、売り場の確保をしながら面積拡大していきたいと考えています。整合性につきましては、「いちほまれ」だけではなく、コシヒカリやハナエチゼン等も含めた収穫前契約数量になっているためです。

Q 大麦の生産が全国トップシェアである。加工品の生産も検討して、もっとPRして売り出してほしい。

A 最近ファイバースノウから「はねうまもち」の需要が高まってきており、ファイバースノウ以外の品種の生産、また、麦とろ麵以外の加工品の生産も検討し福井麦のPRをしていきます。

Q 総代890名に対し、本人出席が292名では少なすぎる。会場も400名程度しか入らない広さである。

A 各支店から出席依頼の連絡を入れたり、送迎用のバスを手配したりと対策はしてきました。今後も本人出席が増えるような方策を考えていきます。

Q 減損損失1,956,569千円計上し、目的積立金を取り崩し、当期末処分剰余金754,690千円とあるが、もう少しわかりやすく説明していただきたい。

A 減損損失とは、固定資産の収益性が低下し、回収可能額が帳簿上の価額を下回った場合に、その下落分を損失として計上するものです。将来的に減価償却費を少なくする効果もあり、会計監査人とも綿密な相談をして計上しました。

Q 組合員との対話、意思反映の場が少なく、支店運営委員会だけではJAと組合員の関係が疎かになってくのではないかと。

A これからは職員が出向いて対話し、二対一の関係性を高めていきます。また各事業において相談にお応えする機会も増やしていきたいと考えています。

Q 支店再編は今後も予定はあるのか。また再編の判断基準はあるのか。

A 今のところ予定はありません。判断基準は、例えば貯金量で200億円、組合員数1,000人といった規模で考えていますが、地区の事情も考慮し判断しています。



採決のようす



旬・ときめき広場

- 住所／敦賀市三島町2丁目11-11
- TEL／0770-22-2504
- 営業時間／9:30～18:00
- 定休日／毎週月曜日
- 売り場面積／414㎡
- 駐車場／約30台

ご来店お待ちしております♪

9月といえば「梨」がシーズンを迎えます!当店でも美味しい梨をたくさんご用意していますよ♪店内調理のできたてお惣菜やお弁当、イートインスペースもご用意しています。敦賀に来た際はぜひご来店ください!

JA職員が紹介

馬野 昌幸
所長



出荷者紹介!



やまうち しげひろ

山内 繁広さん

- 生産地／敦賀市山(黒河地区)
- 農業歴／4年目
- 生産物／しいたけ
- 面積／ハウス2棟(4a)
- SNS／Instagramで情報発信中! @shige_muscle▶▶▶



家族で「豊茸(ほうじょう)ファーム」を営む山内さん。ハウスで菌床しいたけを栽培しています。黒河(くろこ)地区の名産にしようと「黒河しいたけ」と名付け販売しています。黒河しいたけの生産者は敦賀で豊茸ファームさんだけ!安全で美味しいしいたけを多くの人に食べてほしいと、温度・湿度管理を徹底し、丹精こめて作っています。

「暑い時期はバーベキューで焼きしいたけが最高!」と山内さん。黒河しいたけを食べてシイタケが好きになった!という声も届くそうで、生産者としてのやりがいを実感する瞬間だと笑顔で話してくれました!





袋いっぱいに詰め込んで おい町でウメもぎ体験

おい町梅生産組合は6月11日、おい町の梅園でウメもぎ体験を開催。県内外から66人が参加して、大きく実った福井梅を袋いっぱいにもぎました。大飯支店も協力しました。



ウメもぎをする参加者

同町鹿野の12.5aの梅園には、梅干し作りに最適な「紅映（べにさ）」と初めてのウメもぎを楽しんでいた。中止前に毎年参加していた人も多く、おい町での久しぶりのウメもぎを楽しんでいました。

「剣先（けんさき）」がたわわに実り、参加者は同組合の組合員から、もぎ方や良い実の判別方法のアドバイスを受けてながらウメもぎを楽しみました。県外から参加した三浦稀さんは「初めて参加した。大きいウメをたくさん持つて帰りたい」と初めてのウメもぎを楽しんでいました。

福井梅の収穫楽しむ 地元ラジオ局とコラボ企画



JA職員と一緒に梅を収穫する参加者

JA福井県と地元ラジオ局のFM福井が合同で企画する農業体験イベント「アグリ探検ツアー」を6月17日、若狭町成出の梅の里会館周辺で開きました。県

内の親子16組37人が参加。福井梅の収穫や梅シロップ作りを体験しました。同町田井の大上農園でウメもぎを体験。大上忠雄さんにもぎ方を教えてもらいながら、30aに成る紅映を1kg収穫しました。

梅の里会館で早生品種の剣先を使った梅シロップを作りました。JA職員が指導して容器に冷凍した梅と砂糖を混ぜ入れて完成。冷凍梅を使うことで漬け込みから10日ほどで完成します。参加者は同会館でお買い物体験や同町鳥浜の福井県年縞博物館の見学も楽しみました。敦賀市から参加した岡本綾さん、莉愛さん親子は「初めて梅もぎを体験した。今日収穫した梅はシロップ作りに使いたい」と話しました。



美味しい野菜のため 畑へ出向きアドバイス

福井南部支店酒生女性部では、美味しい野菜を作ろうと、営農講座として園芸栽培のアドバイス活動を行っています。

福井営農経済センター園芸振興課の嶋田奥左工門顧問と営農指導員が、女性部員の現場へ出向き畑の状態を見ながら、間引きのタイミングなどどのようにすれば良好な生育になるかをアドバイスします。

その場で対応策を確認できるので、営農講座に参加して良かったという声が多いです。



嶋田顧問から説明を受ける酒生女性部員



旬の野菜まるごと 使い切り料理

女性部福井支部美山エリアでは食の講座と題して年間8回の料理教室を開いています。

旬の野菜を中心に季節にあったテーマを決め、健康や日本型食生活を意識した教室にしています。

6月16日には新じゃがいも、新たまねぎをテーマにし、1食でまるごと1個食べきる料理にチャレンジし16名の女性部員が参加しました。

講師には、野菜ソムリエの澁谷澄枝さんを迎え、旬の野菜ほど健康で美味しい食材はない事を学びました。

玉ねぎをまるごと1個使ったミート丼や、まるでカフェのメニューのようなフライドポテトなど



講座のようす

1時間ほどで3品を作りました。今回初めて参加した方は、「とても楽しかった。旬を大切にしているという先生の言葉を思い出し家族に料理を作りたい」と話していました。



すべての人に
健康と福祉を



飢餓をゼロに



貧困をなくそう



ハンドベルの優しい音色♪ 女性部員が交流コンサートに出演



ハンドベルを演奏するマダム永平寺のメンバー

女性部福井支部永平寺エリアの部員有志でつくる「マダム永平寺」が6月22日、ハートホールふくいで開催の交流コンサートに出演しました。県内で活動する2団体とフランドスや演奏を楽しみました。

主催の「新老人の会」はフランドスやウクレレの演奏を、同市円山で活動する「かりん」は木製の笛「コカリナ」を演奏しました。

マダム永平寺は同女性部有志が新たな活動をしようと結成、10年以上前からハンドベル演奏に取り組んでいます。福祉施設から出演依頼で年数回、ハンドベル演奏を披露しています。現在はフランドスも取り入れます。楽しみながら活動を続けています。



米の生育状況を現地確認 おい町で作見会

大飯支店は6月20日、コシヒカリの生育管理を学ぶ水稲作見会を、おい町内2箇所の圃場で開きました。生産者や関係者40人が参加。現地での苗の状態を見ながら今後の生育管理について学びました。

同町の佐分利、本郷地区の圃場では、県嶺南振興局農業経営支援部の担当者が、今後の水管理や病害虫防除について解説しました。「コシヒカリなど中生以降の品種は平年並みの順調な生育」と説明。収穫前の病害虫や雑草対策についても確認しました。

また、ハナエチゼンの新肥料試験圃場も見学。初期生育の向上を目指し試験的に新たな肥料や資材を使った現場の見学もしました。



水稲の状況を確認する生産者ら



米余りに高校生のアイデアを！ 米茶「お米のしずく」発売開始



来店客に商品のPRをする高志高校の生徒

福井市の高志高校の生徒が企画した米茶「お米のしずく」が発売されました。深刻な米余りに着目し、福井米の消費拡大に貢献する商品が誕生しました。

高志高校の生徒4人が昨年7月からJAと越前町の飲料メーカーと連携して開発に着手。1本（350ml入り）当たり、玄米換算で18gの米を使用しています。7月2日の発売日には喜ね舎愛菜館の店頭で生徒が商品をPR。試飲したお客さんからは「すっきりとした味わいで飲みやすい」と好評でした。

1本130円、JAの直売所や道の駅、スーパーで販売中です。



五領玉ねぎ販売会 & たまねぎ麴づくり教室開催

農産物直売所「れんげの里」は、6月30日から7月2日の3日間、永平寺町特産の五領玉ねぎ販売会を開き、3日間で約1tの五領玉ねぎと、600本のピクニックコーンを販売しました。

同時に併設キッチンにて「たまねぎ麴づくり教室」を開き、JA直売加工課職員が産地のPRや調理法を提案。各地から34名が参加しました。

ペーストにした五領玉ねぎ、県産の米麴、塩だけを使った「たまねぎ麴」は常温で一週間ほどで出来上がり、コンソメ風味の調味料として活用します。

今後も特産品のPRと併せて、野菜の調理加工法を提案する教室を定期的に開催予定です。



たまねぎ麴を使った料理教室のようすと完成した料理





高校生がインターンシップ 「幸福ネギ」出荷作業を見学

若狭東高校の生徒2人が7月4日、JAの施設へ訪問。特産「若狭幸福（しあわせ）ねぎ」の出荷作業を見学しました。同校で行われている農家での農業インターンシップの一環で訪問しました。

地域創造科2年の木下瑞己さんと田橋紡さんは、小浜市で青ネギの水耕栽培をする（有）若狭こすもかんとりーで3日間農業体験。代表社員の辻直也さんと共に、全量出荷しているJAの青ネギ集出荷施設でどのような工程を経て出荷されているのか、担当職員が説明しながら施設を見学しました。



職員の説明を聞く生徒



フレッシュミズの つどい開催



家族で生地をまぜている参加者

女性部たんなん支部フレッシュミズの会は、7月2日に鯖江中央支店4階調理室にて、「フレッシュミズのつどい」を開催しました。フレッシュミズの親子ら23人が参加しました。「米粉を使ったお菓子作り」として米粉クッキー、パンケーキ、米粉DEまあるいクッキーを調理しました。築野食品工業㈱大塚尚子さんを講師に招き、米粉の種類によって分量が違つこめ油の活用を学びました。

参加者の1人は、「米粉をあまり使う機会が少なかったが、すごくおいしく幅広く使えることが分かった」と話していました。



草刈りロボットで省力化 中山間地の草刈り実証研修

ふくい農林水産支援センターらは7月20日、農家の重労働となる草刈り負担を減らすと、機械を使った草刈り実演会を越前町の泰澄の杜で開催しました。農家ら100人が参加しました。

農業安全指導員の豊田吉之さんが中山間地域における農業安全について説明。事故の上位を占める転倒と墜落を防止するため、正しい農業機械の使い方や服装を徹底してほしいと話していました。

実機を使った説明では、ラジコン操作のロボットなど7種の機械を畔や法面で実際に操作して、作業効果や安全性を確認。参加した農家は「機械で効率的に圃場の管理をするために機械導入を検討したいので参考になった」と話していました。



実機を使った説明を聞くようす



台湾の中学生と交流 福井市美山中でおにぎり作り



おにぎり作りをする台湾の生徒

福井市美山中学校で7月6日、教育旅行で日本に訪れている台湾の中学生が訪問し、美山中の生徒と交流しました。美山支店も協力して、生徒らとおにぎり作りをしました。

台北市弘道国民中学校の1、2年32人が美山中の全校生徒65人と、木工細工作りや書道体験に挑戦。JAからは美山支店と女性部が協力して、美山産の「コシヒカリ」を使ったおにぎりを作りました。女性部福井支部美山エリア長の多田三千代さんやJA職員が指導。同支店の漆崎勝彦支店長は「日本の食や美味しいコメのことを、台湾の子供たちが楽しみながら学んでもらえれば」と話しました。

美山支店は支店協同活動の一環で、毎月「おにぎりの日」を設定。子供たちの米食推進のため、美山地区内の小中学校へおにぎり配布活動を女性部と協力して実施しています。活動の縁で美山中学校から依頼を受け、台湾の生徒に日本の美味しいコメを食べてもらおうと実施しました。



産業と技術革新の
基盤をつくろう



働きがいも
経済成長も



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

ふくふる 10

アグリ★ヒーローズ AGRI★HEROS

地域農業の振興
食と農を守るヒーローづくり



1 農業者の所得増大に向けた営農指導強化

農業者の所得増大に向けた営農指導の強化として、営農指導員のレベルアップと若手営農指導員の育成に取り組めます。営農指導員のレベルアップは、個々の資格取得や専門チームによる指導力・企画力・提案力の強化に取り組めます。また、営農指導員の育成として、営農指導員歴(5年未満)を対象に研修会を開催します。



営農指導員レベルアップ(育成)計画

①資格取得

- TAC応用研修
(経営分析手法の習得)
- 営農指導員資格認証取得

②専門チーム

- 米穀：水稲・雑穀リーダー
- 園芸：品目別戦略チーム
- 若手営農指導員：営農指導員歴U-5研修会



JA重点品目

生産者紹介

多収米(輸出用)
シャイン
パール

福井地区 福井西部支店管内

農事組合法人 コスモスファーム

栽培面積 シャインパール：120a

シャインパールは2年目の挑戦です。昨年の反省点は、早刈取りで収量が低かったことです。今年は、営農指導員と相談し適期刈取りに努めたいと思います。単収11俵を目指し、収穫までの日々の管理を頑張ります。また、シャインパールの栽培は、来年度も継続したいと思います。



(農法)コスモスファームの皆さんと林営農指導員⑤、宮崎営農指導員⑤2人目、細江営農指導員⑤

多収米(兼兼用)
ICS
6号

福井地区 福井南部支店管内

寺井 敏高さん

栽培面積 ICS6号：185a

昨年、初めて栽培して、収穫時に茎が非常に硬く驚きました。倒伏のリスクがなく、作りやすい品種だと思います。来年度は、営農指導員と相談し、ICS6号の継続とシャインパールの作付けを考えています。



寺井さんと黒川営農指導員⑤2人目

大豆
里の
ほほえみ

坂井地区 芦原支店管内

農事組合法人 アグリBANDEN

栽培面積 里のほほえみ：1,633a

アグリBANDENでは、大麦跡の大豆を種子用として栽培しています。良品種子を生産するために圃場管理や肥培管理には特に心がけて取り組んでいます。県内の大豆生産者に支持される大豆種子生産を目指して頑張ります。



(農法)アグリBANDENの皆さんと杉野営農指導員⑤



J A福井県独自の助成

「J A福井県 あぐりパワーアップ支援事業」

農業者の所得増大を
支援するため
園芸振興、担い手の育成を
手助けいたします。



申請期間

令和5年9月21日(木)～令和5年10月20日(金)

上記の期間中に計画書を提出して下さい。

個人

事業費の20%まで助成

「生産振興事業」及び「担い手育成事業」

最大で100万円まで助成

「中山間地農業対策事業」及び「鳥獣害対策事業」

最大で50万円まで助成

※狩猟免許の取得は1人当たり5,000円以内

法人

事業費の20%まで助成

「生産振興事業」及び「担い手育成事業」

最大で200万円まで助成

「中山間地農業対策事業」

最大で100万円まで助成

※事業内容によって助成金額は異なります。

但し、助成金の総額は予算の範囲内とさせていただきます。

新しい農業を応援! J A福井県

詳しくはお近くの営農指導員・TACにお問い合わせください。



パートナーシップで
目標を達成しよう



平和と公正を
すべての人に



陸の豊かさも
守ろう



海の豊かさ
を守ろう

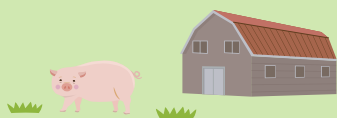
ふくふる 12

事業の内容



生産振興事業

① 県域生産拡大支援事業



- ・新規作物、先進技術の導入に対する農業機械、生産資材など
- ・県域重点品目の規模拡大に必要な農業機械、生産資材など
(うね整形機、野菜移植機、堀取機、ピッカー、野菜収穫機、ねぎ用管理機、調整機など)
- ・畜産経営規模拡大のための畜舎増棟、対象家畜の増頭

② 地域特産振興支援事業



- ・地域振興品目生産のための施設を高度化する資材関係など
(加温施設、炭酸ガス発生機、養液栽培システム、省力栽培施設など)
- ・地域振興品目を新規に生産するための生産資材関係など
- ・地域振興品目の生産維持拡大に係る新規設置機器及び資材など
(施設遮光資材設置、果樹栽培用棚設置、誘引支柱資材一式など)

③ 施設園芸振興支援事業

- (パイプハウスの新設、耕運機、動噴、肥料散布機、運搬車、野菜洗浄機)



担い手育成事業

- ・新規就農者支援 (パイプハウスの新設、小農機具)



その他事業

① 中山間地農業対策事業

- ・中山間地において、新規に生産するための生産資材関係など

② 鳥獣害対策事業

- ・獣害による農作物被害防止のためのワイヤーメッシュ柵、電気柵の設置
- ・狩猟免許の取得



申請の要件

- ① 成果目標の設定(3年後)
 - ・作付け面積または生産数量を10%以上拡大
 - ・担い手育成事業については、5年後就農計画書に準じた目標を設定する
- ② 国庫補助事業やリース事業の対象者については、対象外とする
(但し畜産支援事業については国庫補助も事業の対象とする)
- ③ 県、市町等の助成を受ける場合、助成対象金額は、割合、限度額ともに通常の1/2とする
(例:助成割合20%→10%助成、限度額100万円→50万円)
※「中山間地農業対策事業」及び「鳥獣害対策事業」は県、市町等の助成を受ける場合は対象外とする
- ④ 反社会的勢力と関係がないこと



返還

申請者が交付決定後、3年または5年間、事業の取り組み状況報告を提出しなければならない。
その報告書にて、計画した事業を遂行する見込みがない場合や、計画を中止した場合は助成金の全部または一部を返還しなければならない。



丹生 膳野菜

新「丹生膳野菜」の
お楽しみポイントを紹介♪

10月12日(木) リニューアル OPEN

青果



広域出荷を見据えた、豊富な地場野菜と県内特産品が充実。鮮度抜群の旬をどうぞ。

鮮魚



豊富な海産物に恵まれる越前・越廼エリアから直送の鮮魚や水産加工品の取り揃えは県内最大級。



花



切り花や鉢花をはじめ、日常から特別な日まで様々なシーンに合わせた花材やグリーンを取り揃え。

※写真はイメージです

ぜんやさい
セレクション



福井県内をはじめ、全国ご当地の逸品が集まります。ご飯や食材のお供など、作り手の想いを届けます。

農業所得向上に向けてスケールアップ!

新規出荷者を随時募集しています。いつでもお気軽にお問い合わせください。

丹生膳野菜 福井市風巻町27-2 ☎0776-98-3577

健康ライフ



JA福井県厚生連
理学療法士
山 浩志

第五弾

農作業×理学療法 肩痛、肩こり改善(ストレッチ体操)

農作業は局所的な体の使い方をしているため、一定の部分に負荷がかかりやすいといわれています。肩関節の痛みやこりを感じている方も少なくないと思います。長年肩を酷使し続けた人は負担がかかりやすいため、四十(五十)肩や、腱板断裂を起こしてしまう可能性もあります。そうならない為にも作業後のセルフケアを実践しましょう！今回は肩痛、肩こりに関して、座ったままできるストレッチを紹介します。



伸びている場所を意識しながら実施してください

肩こり改善ストレッチ Part1

- 1.左手を右肩に乗せて上から押さえ、頭を左にゆっくりと傾ける。
- 2.20秒程度、そのままの姿勢をキープします。
- 3.反対側も同様に行います。



肩こり改善ストレッチ Part2

- 1.右肘を曲げて手の甲を腰部分にあてる。
- 2.左手で右肘を把持して前方に倒すように曲げていく。
- ※体を一緒に左に捻らないように注意しましょう。
- 3.20秒程度、そのままの姿勢をキープします。
- 4.反対側も同様に行います。



農業を意味する「アグリカルチャー」と「ラジオ」を合わせて「あぐラジ」



FBCラジオで放送中!

農畜産物やJAの魅力ある
“あぐり”情報をお届けします。

第2・第4火曜日「良ーいドン!!」の中で放送(AM10:35~10:50)

聴き逃した方は、スマートフォンやパソコンで聴ける無料のサービス「radiko(ラジコ)」をご利用ください。
(1週間以内に放送された番組が聴けます)



7月11日
きららの丘

JA農産物直売所「きららの丘」の深町治男所長が、おすすめの農産物をPRしました。



7月25日
ぶどう

清水ぶどう園の川上克博さん、JA農産物直売所「丹生膳野菜」の上野誠所長が出演しました。



ポイントの利用
忘れていませんか?



QRコードから
ポイント残高を
今すぐチェック!



※ポイントには有効期限があります。有効期限はポイントが付与されてから2年経過後の12月末です。

家庭園

サイシン 夏に強い中国野菜

園芸研究家 ● 成松次郎



ナバナに似た中国野菜で、茎葉と花蕾(からい)を食えます。草丈30〜40cmと小型で暑さに強く、高温でもとうがよく立つので幅広い時期に栽培ができます。茎は柔らかく、黄色い花を付けます。ナバナと同様にさつとゆでておひたしや、油炒めにしていただきます。中間地では4月から9月まで種まきができ、夏まきでは40日程度、春と秋まきでは60日程度で収穫期となります。

【品種】中国には収穫までの生育日数の短い早生品種から、生育日数の長い晩生品種までいろいろありますが日本では早生系の品種が作られています。早生系「サイシン」(タキイ種苗)、「中国菜心」(サカタのタネ)などがあります。

【畑の準備】あらかじめ土の酸性を改善するため、1平方m当たり苦土石灰100gをすき込んで耕しておきます。次に、種まきの1週間前に幅90cm程度の栽培床(ベッド)を作り、1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥2kgを全面に施し、土と混ぜ、くわでベッドを平らにならします(図1)。

【種まき】ベッドに直角に条間20〜25cmの種まき溝を切ります。まき溝は木板を土に押し付け、溝を付けるのと深さが一定になります。じかまきとし、まき溝に、3cm間隔に筋まきします(図2)。その後、べたがけ資材

を使えば、乾燥や強い雨を防ぐと同時に害虫の予防にも有効です。

【間引き】1回目は発芽後、子葉が重なる株を間引き、2回目は本葉2、3枚の頃に株間5cm程度、3回目は本葉5、6枚で株間15〜20cmに間引きします(図3)。

【追肥】最後の間引き後に1平方m当たり化成肥料50g程度の追肥をし、軽く土寄せします。なお、畑が乾くときには、十分灌水(かんすい)します。

【病害虫の防除】アブラムシには粘着くん液剤などの気門封鎖剤で防除します。アオムシ、コナガにはアファーム乳剤、トアロー水和剤CTなどを使います。なお、べたがけ資材を除いた後は、防虫ネットで被覆するのが良いでしょう。

【収穫】とう立ち後、30cmくらいに伸び、2花が咲き始めた株元から切り取って収穫します(図4)。なお、下の葉を3、4枚残して切り取ると、脇芽から再び茎が伸びてくるので、さらに追肥して長い間収穫ができます。

栽培カレンダー(サイシン)

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11
冷涼地				●	■				
中間地			●	■					
暖地						●	■		

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫

図1 畑の準備



図2 種まき

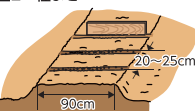


図3 間引き



①子葉の重なる所を間引き

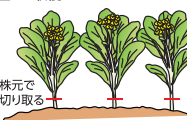


②本葉2、3枚の頃株間5cm間隔に間引き



③本葉5、6枚の頃株間15〜20cm間隔に間引き

図4 収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



読者の声

● ふくいでがんばる生産者のページにいつも釘付けで、苦労もある中笑顔に拍手を送りたい気持ちで読ませていただいています。

(60代)

● 喜ね舎で売っているよもぎ餅が、まさか手作業でもぎから作られているなんて驚きでした！今度買ってみようと思います！

(30代)

● ハウス栽培でのトマト作り大変な作業だと思いましたが、美味しく出来ると人一倍嬉しいものだと思えます。頑張ってください。

(70代)

● 越の宝石というトマトがあることを初めて知りました。越のルビーを品種改良したものでしょうか？越のルビーも美味しく食べていますが、ルビーに匹敵するのそれ以上なのかと食べてみたい気持ちです。

(40代)

● 毎月「ふくいでがんばる生産者」で紹介される若手の農業後継者をみていると、これからの日本も大丈夫かと安堵したりしています。

(70代)

● 我が家の畑でも野菜がたくさん採れて、レシピがマンネリ化して困っています。季節にあったレシピを掲載していただけるのがとても助けています。さっそく挑戦してみようと思います。

(30代)

● 腰痛に悩まされています。No.39号掲載のストレッチ体操とても効果があるように思います。毎日無理せずできる範囲で継続していこうと思います。少し痛みがやわらいできています。

(80代)

● 川島ごぼうは鯖江市北中山地区あげて応援している特産野菜です。小学生も種まきや収穫に参加し、冬には収穫したごぼうを試食し、みんなが喜びを分かち合っています。地場特産野菜があるって、地域が一丸となり、ありがたいです。ずっとずっと応援したいです。

(70代)

クイズに答えて
JA福井県の特産品をゲット!!

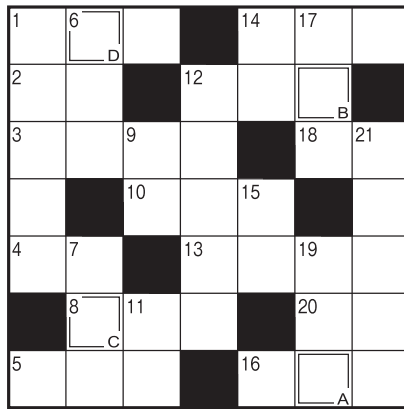
読者
プレゼント

きららの丘より
越前柿

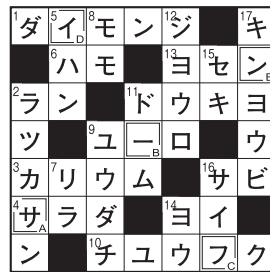


クイズ正解者の中から
抽選で8名様

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



〈8月号の答え〉サーフィン



※当選者の発表は賞品の発送を
もってかえさせていただきます。
※読者の皆様からいただいた個人
情報は、プレゼントの発送以外
には使用しません。

→ ヨコの力ギ

- 1 十五夜に飾る植物
- 2 帰り道のこと
- 3 葉はコアラの餌になります
- 4 2の3—は6
- 5 必要以上に子どもを甘やかすこと
- 8 羹（あつもの）に懲りて—を吹く
- 10 発車—の新幹線になんとか乗り込んだ
- 12 奈良や和歌山がある地域
- 13 漢字で書くと竜胆。青紫色の花を咲かせます
- 14 台風—、よく晴れたね
- 16 吉永小百合さんの場合はサユリスト
- 18 ml、mgの「m」
- 20 お金を借りると付くことも

↓ タテの力ギ

- 1 ボンベを担いで—ダイビングを楽しんだ
- 6 アンダー—の左腕投手
- 7 収穫期の田んぼで金色に輝きます
- 9 陶磁器はこの中で焼き上げられます
- 11 —に敬老の日のプレゼントをもらった
- 12 「ギィー、チョン」と鳴く虫
- 14 陽（よう）の反対語
- 15 汁物をよそう食器の1つ
- 17 十五夜に楽しむもの
- 19 ピラフにホワイトソースをかけて焼いたもの
- 21 父と母のこと

応募方法

下記の必要事項をご記入いただき、
ハガキまたはEメールにてご応募ください。

①パズルの答え

②郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号
※記入もれが多数あります。必ずご記入ください。

③今月号の感想など

《ハガキ》

〒910-0005 福井市大手3丁目2番18号

JA福井県 総務部 総務課

《メール》

fuku-full@ja-fukuiken.or.jp

QRコードからでもご応募できます→



応募先

応募締切

9月20日(水)

7月号 応募数:273 正解数:270

今月の
レシピ

かりかり♪ジューシー!!

ねぎなす餃子



材料

(50個分)

- 豚ひき肉 ……200g
- 白ねぎ(みじん切り) ……2本
- なす(皮むき粗みじん) ……1本
- エリンギ(粗みじん) ……1本
- 焼き肉のたれ ……大さじ3
- にんにくすりおろし ……1片
- しょうがすりおろし ……1片
- ・餃子の皮 ……50枚
- ・米油 ……大さじ2
- ・水 ……100cc



- ・途中で蓋を開けない。
- ・途中へうで触らない。
- ・フライパンの大きさに対して餃子が少なすぎると焦げるので、隙間なく並べましょう。餃子が多くと、水量はそのままOK!



作り方

- ①●をボウルに入れ、粘りが出るまで練り、皮で包む。
- ②フライパンに中火で米油を熱し、放射状に並べる。
- ③強火にして水を入れ、蓋をして5分焼く。
- ④蓋を取り、中火にして3分焼く。大皿にひっくり返す。



JA福井県 広報誌

検索

こちらから、広報誌のバックナンバーをご覧ください。

JA住宅ローン

JAバンクでお得に建てる、夢のマイホーム！

令和5年
6月1日から
適用中

当初10年固定金利

0.7%

店頭表示金利 年3.20%から年△2.50%引下げ

※ 固定金利選択時における「金利引下げ条件」

下記両方の条件を満たされたお客様が対象となります。

次の項目より1項目

- ★JAカード保有
- ★JAネットバンクの契約
- ★給与振込

次の項目より2項目

- JAバンクアプリのインストール
- 年金受取（同居家族または父母、祖父母）
- 定期貯金（本人または同居家族）
- 定期積金（本人または同居家族）
- 財形貯金
- ふく育パスポート保有
- 防犯モデル一戸建て住宅認定を受けた住宅
- 口座振替取引3項目以上
- 当JAでお借入があり、過去1年以上延滞のない方
- 福井県農業信用基金協会の保証が受けられる方

+

家具・家電は
150万円まで
借入金額に含めることが可能です

保証料

0円

（保証料は金利に含まれます）

インターネットで
一部繰上返済を
手続きいただけます

手数料
0円

手数料は一律で

安心

※店頭表示金利と適用金利は、毎月見直します。また、金融情勢の変化により見直し場合があります。※お申込み時（借入申込書提出時）から、6か月以内にお借り入れされる場合、お申込み時（借入申込書提出時）もしくはお借入れ時（ご融資実行時）のいずれか低い金利が適用されます。※10年固定金利特約期間終了後に金利の見直しがございます。※三大疾病保障特約付団体信用生命共済（適用金利に年0.1%上乗せ）が長期継続入院保障特約付団体信用生命共済（適用金利に年0.1%上乗せ）のどちらかに加入することができます。※ご希望により9大疾病補償保険（適用金利に年0.3%上乗せ）にご加入することができます。※お申込みに際しては、JA所定の審査をさせていただきます。審査結果によってはご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。※詳しくは商品概要もしくはJA窓口までお問い合わせください。

【お借入期間】3年以上40年以内（1か月単位）とします。

【お借入額】10万円以上1億円以内（1万円単位） 10年が終了した場合、その時点での固定金利期間（3年・5年・10年）をご選択いただけます。その時点の店頭表示金利より3年の場合は年1.40%、5年の場合は年1.65%、10年の場合は年2.05%を店頭表示金利から差引かせていただきます。

【手数料（消費税込）】●事務手数料：110,000円●担保取扱手数料：5,500円 ※繰上返済手数料、条件変更手数料についてはJA窓口までお問い合わせください。

【担保・保証】●融資対象となる土地・建物に対して、第1順位の抵当権を設定いたします。※抵当権設定手続きに必要な費用は別途ご負担いただきます。●担保物件については、火災共済（保険）に加入していただきます。●福井県農業信用基金協会の保証をご利用いただきます。なお、保証料についてはお借入金利に含まれます。

※組合員以外の方のローンのご利用に関しては、組合員加入のため一定のご出資が必要となります。※店頭にて返済額の試算を承っております。※引下げ金利適用期間中に、適用条件を満たさなくなった場合や返済が遅延した場合は、引下げ金利の適用を取消す場合があります。詳しくはホームページの説明書をご覧ください。

詳しくは、お近くの支店窓口へお気軽にお問い合わせください。

JA福井県

JA福井県

検索

ふくふる

Sep.2023 No.041

【発行】福井県農業協同組合 【編集・制作】総務部 総務課 【TEL】0776-50-7600 【FAX】0776-50-7602 <https://www.ja-fukuiken.or.jp/>

【印刷】福井県経済農業協同組合連合会 購買事業部 印刷課 〒910-0842 福井市開発5丁目204番地 【TEL】0776-54-7105 【FAX】0776-54-7543